

# 網引学区

## まちづくり計画

「ローズマインド」のまちづくり

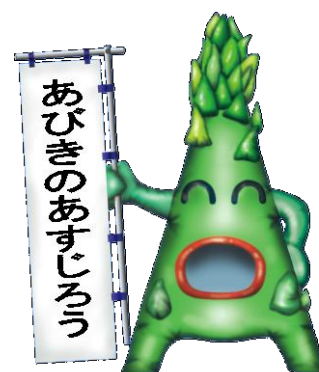


大好き あびき  
『夢と誇りと喜び』



2015年（平成27年）5月

網引学区まちづくり推進委員会







あびき夏祭り



# 目 次

1. はじめに	2
2. 計画策定にあたって	3
3. 学区の概況	4
4. まちづくり推進体制とあゆみ	5
5. 学区の現状	6
6. アンケートを踏まえた成果と課題	17
7. まちづくり基本姿勢	19
8. 活動計画	20

## 資料編

2006年（平成18年）～2013年（平成25年） 〈網引学区〉まちづくりのあゆみ	21
--	----

まちづくり計画策定会議のあゆみ	38
-----------------	----



(1) はじめに

わたしたち一人ひとりの願いは、住んでいる地域で安心して暮らしていくことではないでしょうか。

そのために、一人ひとりの人権を尊重し、地域のみなさんや団体、行政などが協力し合いながら、助け合い、支え合うことができるまちづくり、それが「協働のまちづくり」だと考えます。

わたしたちは長年活動をしているうちに、前年度の踏襲による行事が消的になっていたり、当初の目的や今の住民のニーズから離れた活動になっていることはないでしょうか。また、消えたり、埋もれていく地域の文化やお宝はないでしょうか。

今回の取り組みは今までの活動とは別に必ず何か新しくするというものではありません。現在の活動や地域の実態をしっかりと見つめ直し、改めてひとりでも多くの住民の意見を聞き、現在行っている活動の見直し・充実・継続や新たな取り組み等を検討し、「今の網引学区の住民のニーズや課題に合った活動」につなげて「より住みよい網引」としていくための取り組みです。

網引学区の今と将来を共に考えたいと思います

2015年（平成27年）5月  
網引学区まちづくり推進委員会



パトロール活動への感謝のつどい



## (2) 計画策定にあたって

### 1 背景

2006年（平成18年）から協働のまちづくりに取り組んで一定の成果を納めてまいりました。

これまでの成果や課題を洗い出し、福山市の市制施行100周年2016年（平成28年）に向けて策定しました。

「第二次福山市協働のまちづくり行動計画」において、市民一人ひとりが各地域で「まちづくりの主役として協力し合い、いきいきと活動できるまちの実現をめざす」として全ての学区に対して、地域まちづくり計画の策定を求めており、この要請に基づいたものです。

### 2 計画策定の体制

地域まちづくり計画策定の主動は、まちづくり推進委員会が担うものであり、策定に係る調査・検討などについては「綱引学区まちづくり計画策定委員会」を設置し、各種資料づくりなどを進めました。



御池の清掃



ごみ減量活動



溝掃除



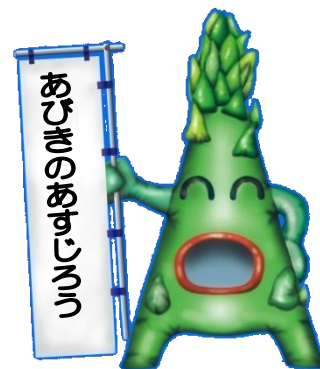
### (3) 学区の概況

新市町は福山市の西北に位置し、芦田川と神谷川の大きな2つの川があり、そのため、古くから備後の広域の中心として発展してきました。

網引学区は、中心を南北に神谷川が流れる自然に恵まれたのどかなまちです。

産業は江戸時代に富田久三郎によって考案された備後餅が1960年代には全国の7割の生産量を誇っておりました。生産様式の変化にともなって、ワーキングウェア、カジュアルウェアなどアパレル産業の集積としても発展してきました。

特産物では、グリーンアスパラがあります。我が網引学区のマスコットもこの特産物をデザインし、制作致しました。



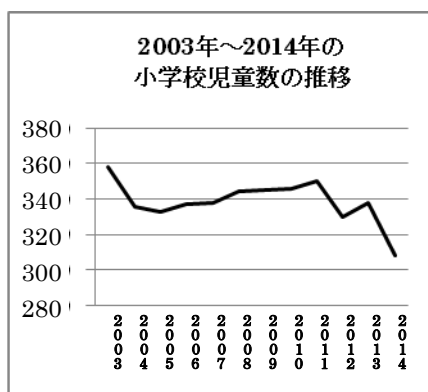
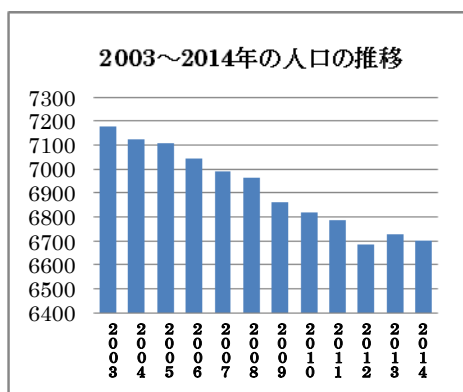
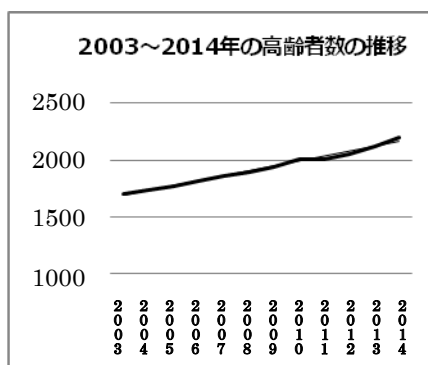
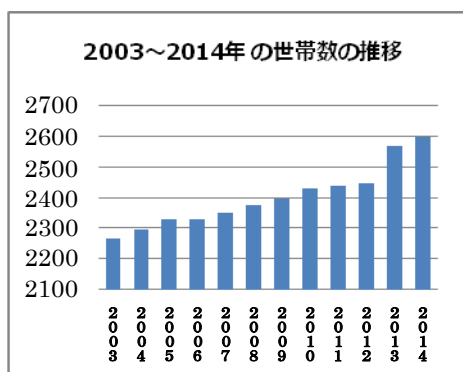
文化では、備後一の宮として建立された吉備津神社は「一宮さん」と呼ばれ、地元では大変親しまれています。一宮さんは、網引学区にとって誇りであります。

今から7年前の2008年（平成20年）11月には御鎮座1200年祭が盛大に行われ、学区としてもこの祭りに参加しました。「御本殿・木製狛犬」は国の重要文化財に指定され、境内にある御神木の「段原の大銀杏」は天然記念物となっております。

また、自然では大瀧神社にある「大瀧の名水」は有名で、水を求めて各方面から人々が訪れます。

こうした自然に恵まれた、のどかなまちですが、少子高齢化、人間関係の希薄化、無縁化、さらに生活様式の多様化により複雑化した社会の到来は網引学区においても例外ではありません。

#### 網引学区の人口・世帯数・高齢者数・小学校児童の推移

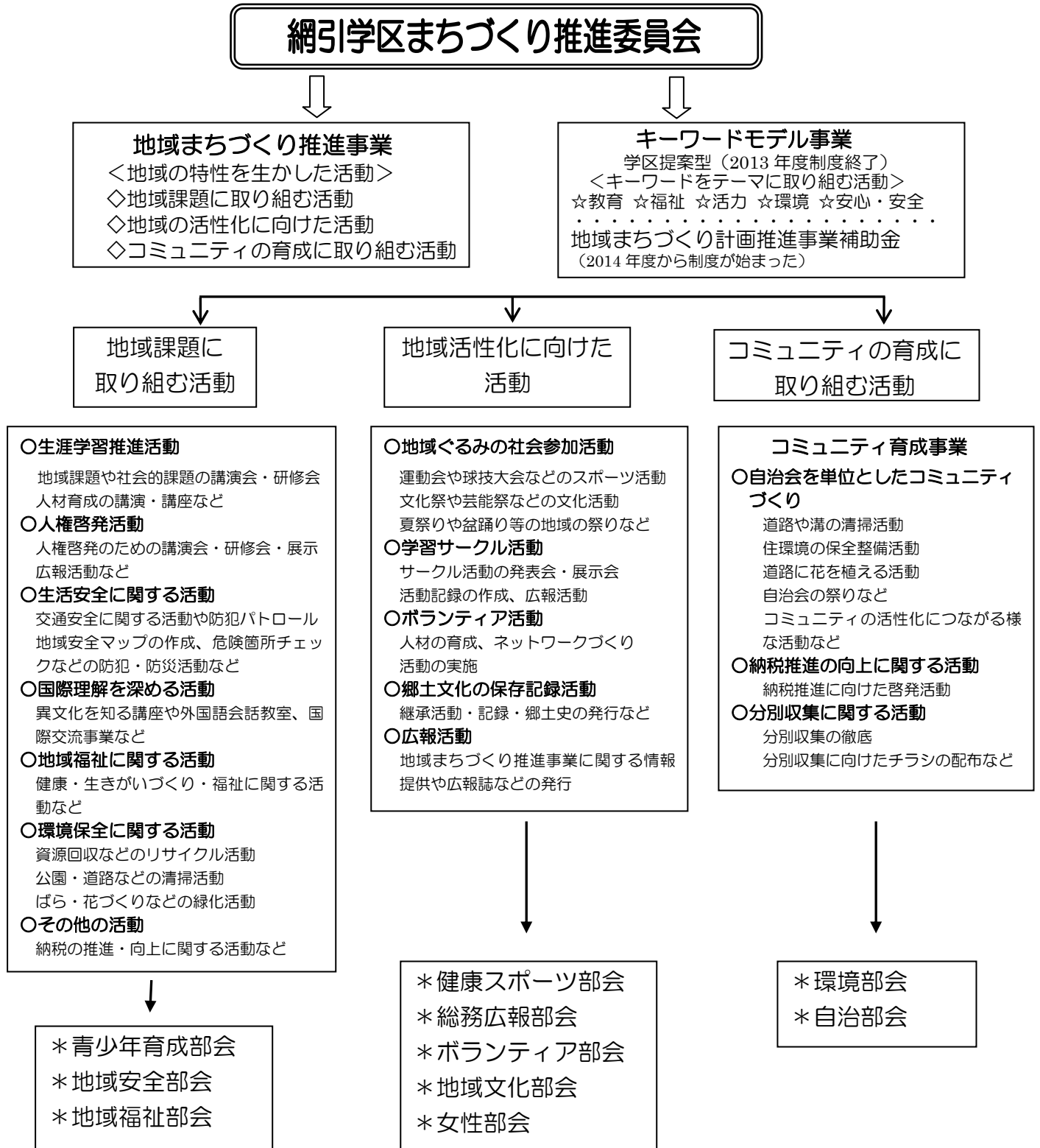


(4) まちづくり推進体制とあゆみ

2006年(平成18年)4月 網引学区まちづくり推進委員会の設立以来、組織の改訂など経て、現在に至っております。

今後ともこの体制が有効に機能するよう、状況により改訂していきます。

2015年(平成27年)5月現在は次の通りです。



(5) 学区の現状

学区まちづくり計画の作成にあたり、2014年（平成26年）12月に学区の皆様アンケートをお願いしました。学区全体（1805世帯）の86.5%の回答をいただきました。結果は次の通りです。

<学区の安心・安全>



自主防災訓練



あびきみまわり号



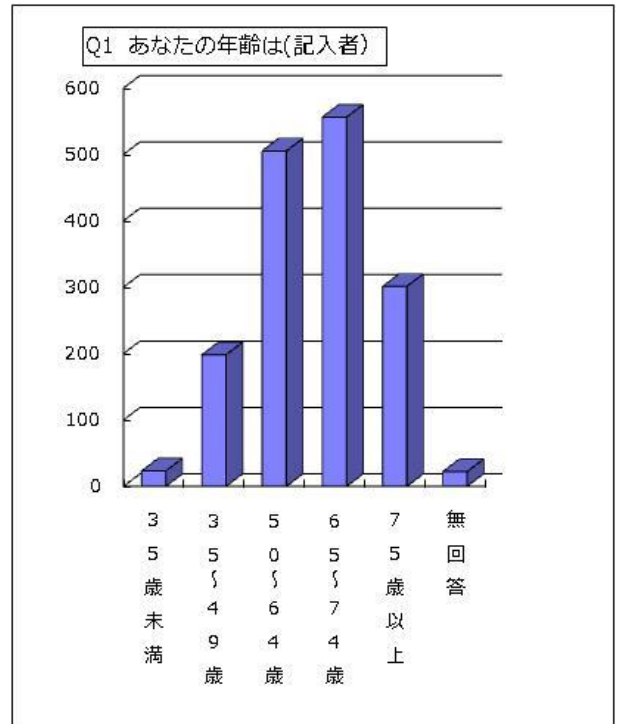
みまもり活動



Q1 あなたの年齢は(記入者)

選択項目	人数	構成比
35歳未満	23	1.4%
35～49歳	198	12.3%
50～64歳	505	31.5%
65～74歳	556	34.6%
75歳以上	301	18.8%
無回答	22	1.4%
合計	1605	100.0%

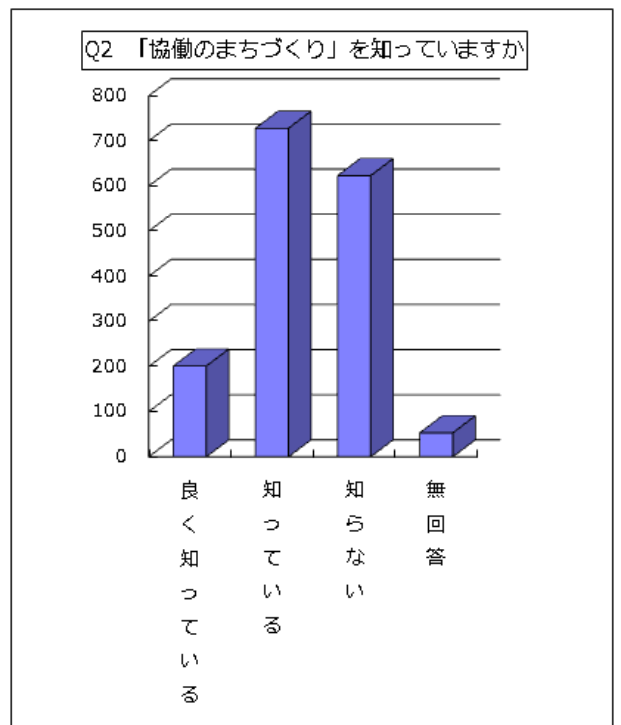
回答いただいた世代で、最も多いのは65歳から74歳の世代で、次いで50歳から64歳となっています。



Q2 「協働のまちづくり」を知っていますか

選択項目	人数	構成比
良く知っている	201	12.5%
知っている	728	45.4%
知らない	623	38.8%
無回答	53	3.3%
合計	1605	100.0%

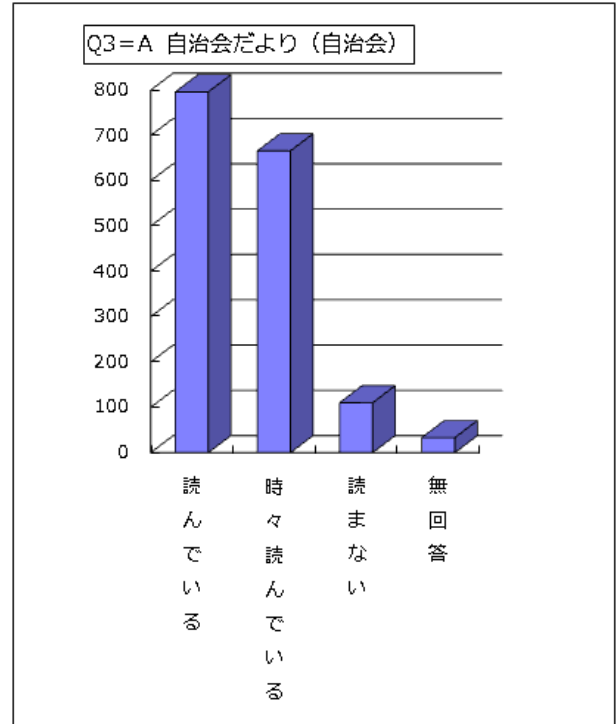
協働のまちづくりについては「知っている」と答えた人が最も多く「よく知っている」と合わせると57.9%となります。その一方で知らないと答えた人が38.8%となっています。



Q3=A 自治会だより（自治会）

選択項目	人数	構成比
読んでいる	796	49.6%
時々読んでいる	666	41.5%
読まない	110	6.9%
無回答	33	2.0%
合計	1605	100.0%

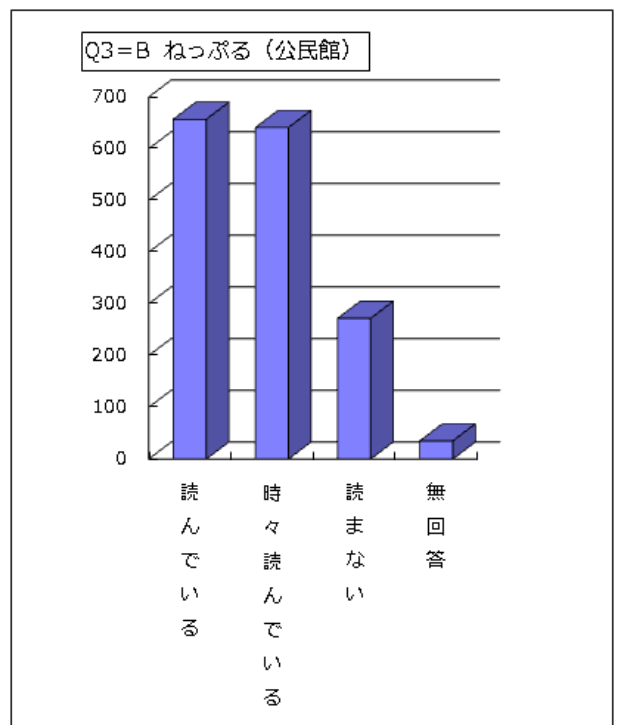
自治会だよりは、「読んでいる」と答えた人が最も多く、「ときどき読んでいる」と合わせると91.1%となります。



Q3=B ねっぷる（公民館）

選択項目	人数	構成比
読んでいる	657	40.9%
時々読んでいる	641	39.9%
読まない	272	16.9%
無回答	35	2.3%
合計	1605	100.0%

ねっぷるについては、「読んでいる」と答えた人が最も多く、「ときどき読んでいる」と合わせると80.8%となります。

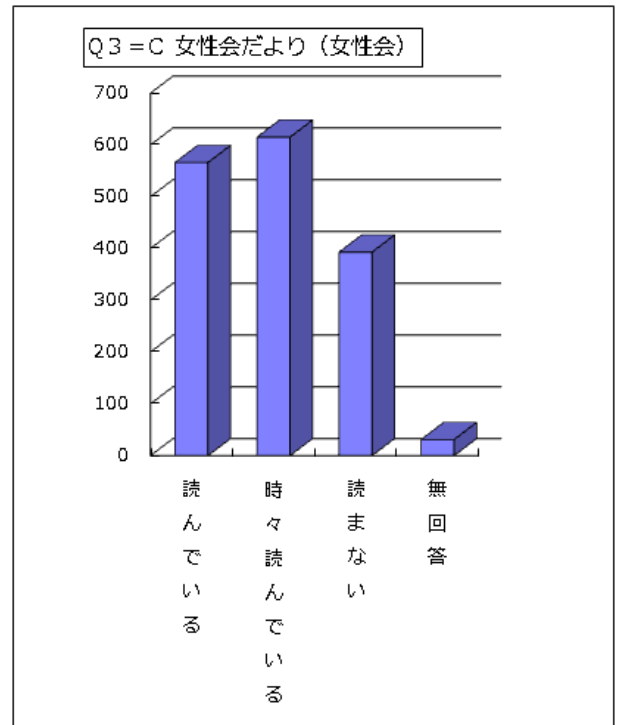




Q3=C 女性会だより（女性会）

選択項目	人数	構成比
読んでいる	566	35.3%
時々読んでいる	615	38.3%
読まない	393	24.5%
無回答	31	1.9%
合計	1605	100.0%

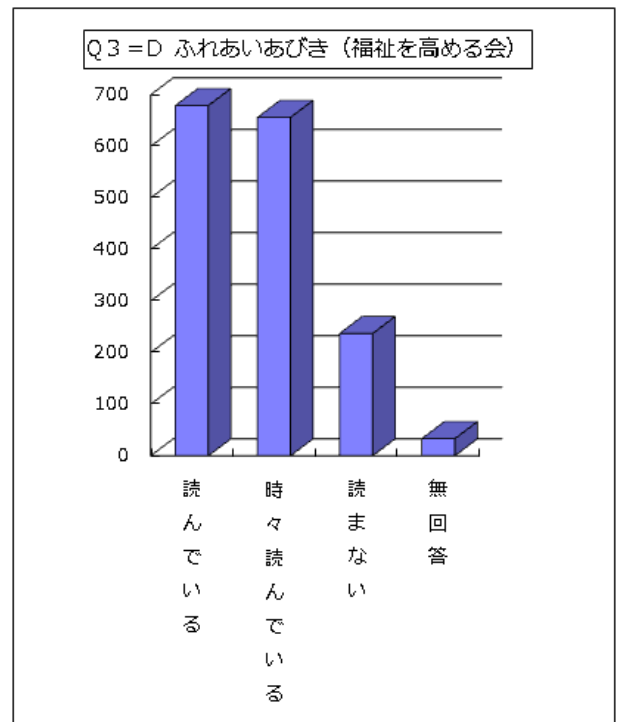
女性会だよりについては、「ときどき読んでいる」と答えた人が最も多く、「読んでいると合わせると73.6%となります。



Q3=D ふれあいあびき（福祉を高める会）

選択項目	人数	構成比
読んでいる	679	42.3%
時々読んでいる	656	40.9%
読まない	237	14.7%
無回答	33	2.1%
合計	1605	100.0%

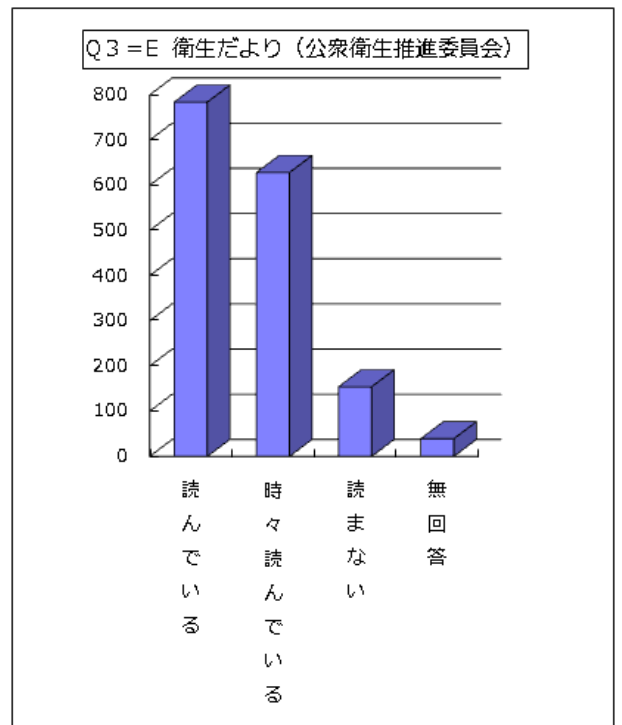
ふれあいあびきについては、「読んでいる」と答えた人が最も多く、「ときどき読んでいる」と合わせると83.2%となります。



Q3=E 衛生だより（公衆衛生推進委員会）

選択項目	人数	構成比
読んでいる	784	48.8%
時々読んでいる	628	39.1%
読まない	154	9.6%
無回答	39	2.5%
合計	1605	100.0%

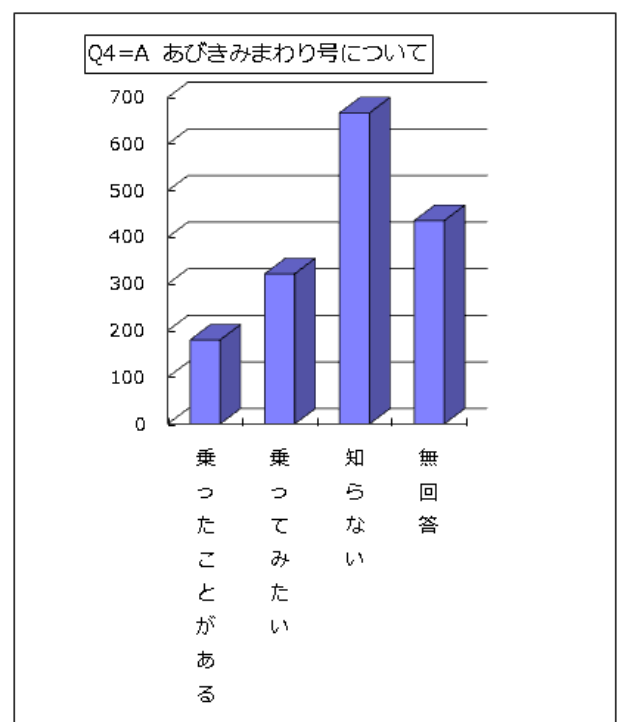
衛生だよりについては、「読んでいる」と答えた人が最も多く、「ときどき読んでいる」と合わせると87.9%となります。



Q4=A あびきみまわり号について

選択項目	人数	構成比
乗ったことがある	180	11.2%
乗ってみたい	322	20.1%
知らない	667	41.6%
無回答	436	27.1%
合計	1605	100.0%

みまわり号については、「知らない」と答えた人が最も多く、「乗ってみたい」と答えた人が20.1%となっています。

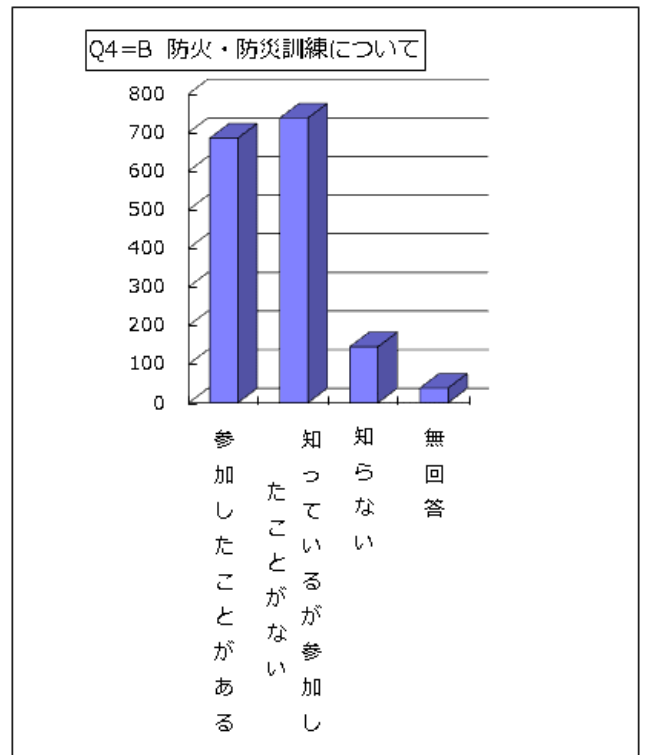




Q4=B 防火・防災訓練について

選択項目	人数	構成比
参加したことがある	685	42.7%
知っているが参加したことがない	737	45.9%
知らない	145	9.0%
無回答	38	2.4%
合計	1605	100.0%

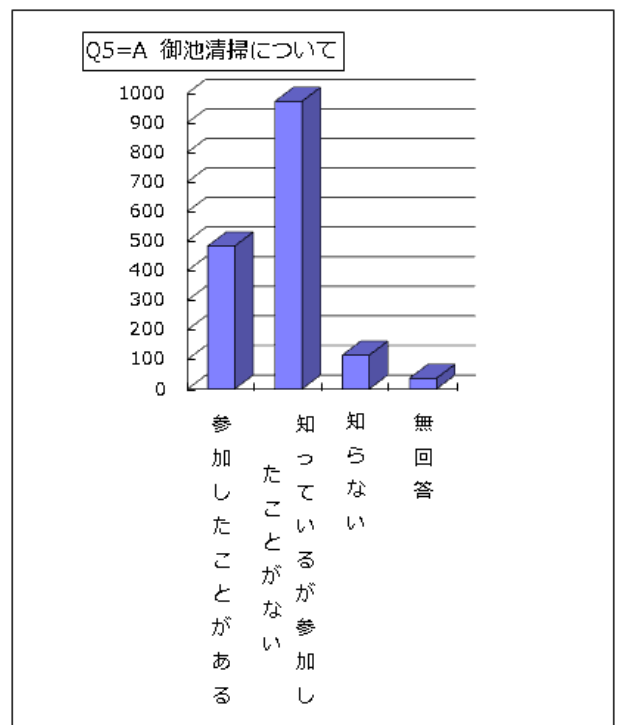
防火・防災訓練では、「知っているが参加したことがない」と答えた人が最も多く、「参加したことがある」と答えた人が、42.7%となっています。



Q5=A 御池清掃について

選択項目	人数	構成比
参加したことがある	483	30.1%
知っているが参加したことがない	972	60.6%
知らない	114	7.1%
無回答	36	2.2%
合計	1605	100.0%

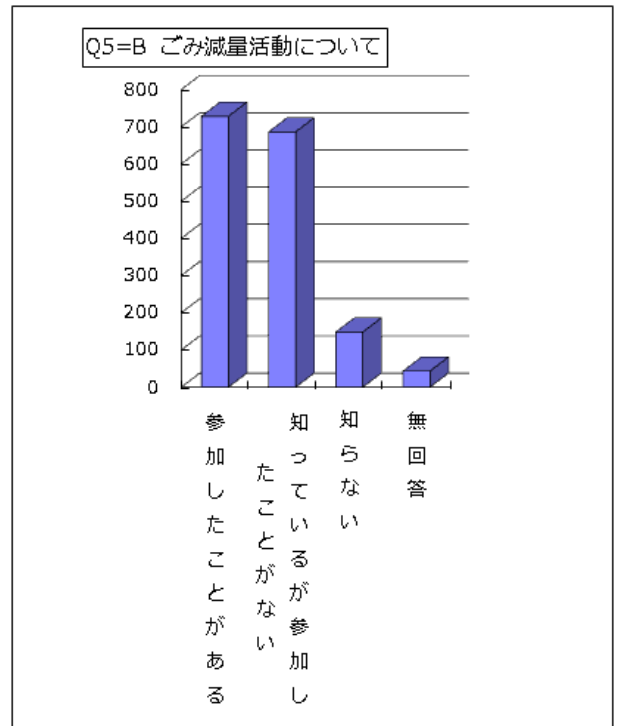
御池清掃では、「知っているが参加したことがない」と答えた人が最も多く、「参加したことがある」と答えた人が、30.1%となっています。



Q5=B ごみ減量活動について

選択項目	人数	構成比
参加したことがある	728	45.4%
知っているが参加したことがない	686	42.7%
知らない	148	9.2%
無回答	43	2.7%
合計	1605	100.0%

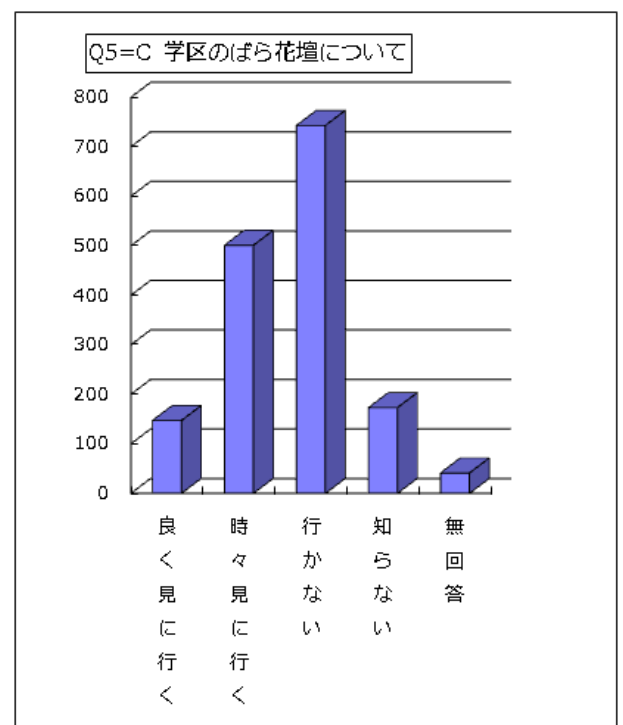
ごみ減量活動では、「参加したことがある」と答えた人が最も多く、「知っているが参加したことがない」と答えた人が、42.7%となっています。



Q5=C 学区のばら花壇について

選択項目	人数	構成比
良く見に行く	147	9.2%
時々見に行く	501	31.2%
行かない	743	46.3%
知らない	173	10.8%
無回答	41	2.5%
合計	1605	100.0%

ばら花壇については、「行かない」と答えた人が最も多く、「よく見に行く」と答えた人と「ときどき見に行く」と答えた人合わせると40.4%で、「知らない」と答えた人が10.8%となっています。

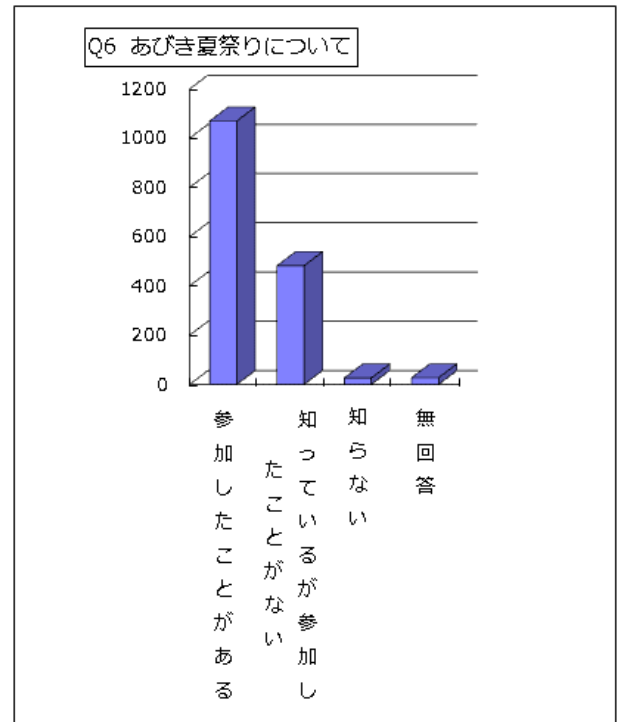




Q6 あびき夏祭りについて

選択項目	人数	構成比
参加したことがある	1070	66.7%
知っているが参加したことがない	482	30.0%
知らない	26	1.6%
無回答	27	1.7%
合計	1605	100.0%

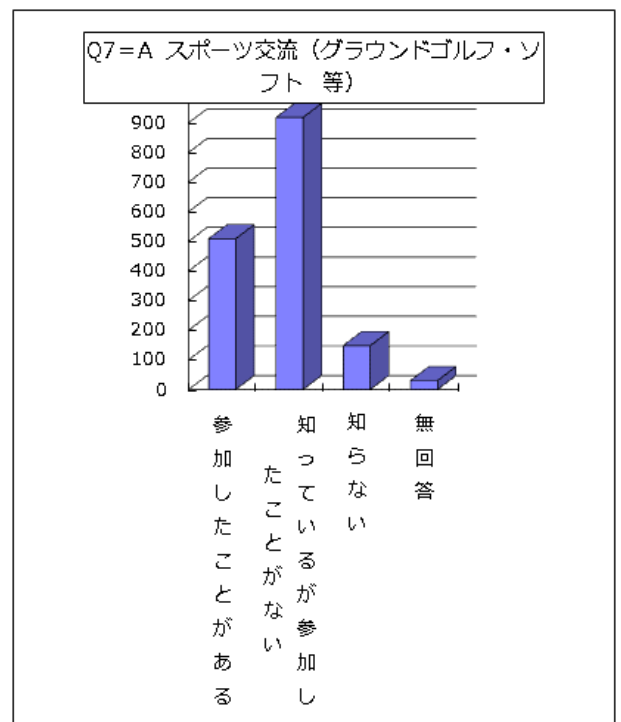
あびき夏まつりについては、「参加したことがある」と答えた人が最も多く、「知っているが参加したことがない」と答えた人が、30.0%となっています。



Q7=A スポーツ交流（グラウンドゴルフ・ソフト 等）

選択項目	人数	構成比
参加したことがある	509	31.7%
知っているが参加したことがない	918	57.2%
知らない	148	9.2%
無回答	30	1.9%
合計	1605	100.0%

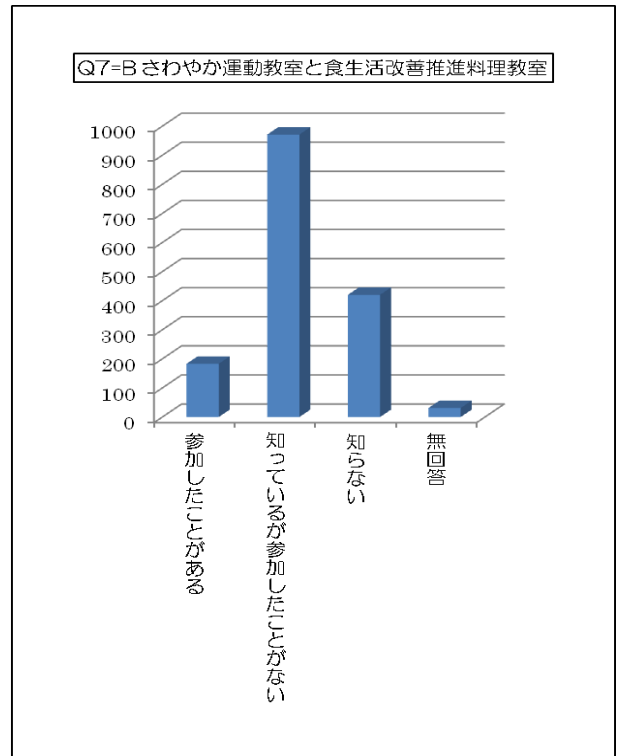
スポーツ交流では、「知っているが参加したことがない」と答えた人が最も多く、「参加したことがある」と答えた人が、31.7%となっています。



Q7=B さわやか運動教室と食生活改善推進料理教室

選択項目	人数	構成比
参加したことがある	183	11.4%
知っているが参加したことがない	971	60.5%
知らない	420	26.2%
無回答	31	1.9%
合計	1605	100.0%

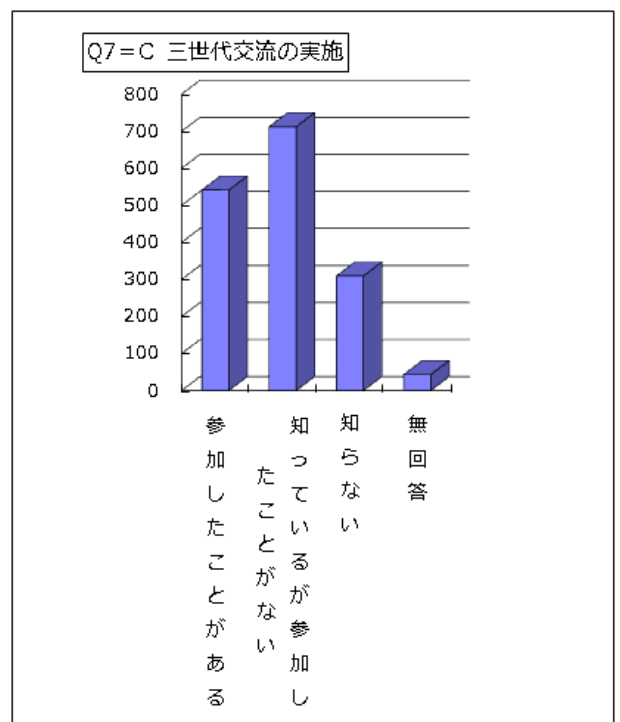
さわやか運動教室・食生活改善推進料理教室では、「知っているが参加したことがない」と答えた人が最も多く、「参加したことがある」と答えた人が、11.4%となっています。また、「知らない」と答えた人が、26.2%となっています。



Q7=C 三世代交流の実施

選択項目	人数	構成比
参加したことがある	541	33.7%
知っているが参加したことがない	712	44.4%
知らない	309	19.2%
無回答	43	2.7%
合計	1605	100.0%

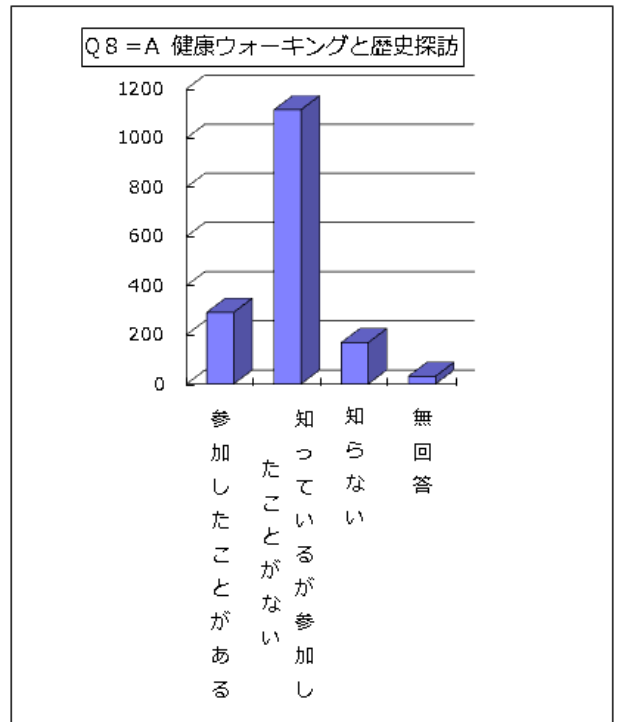
三世代交流では、「知っているが参加したことがない」と答えた人が最も多く、「参加したことがある」と答えた人が、44.4%となっています。



Q8=A 健康ウォーキングと歴史探訪

選択項目	人数	構成比
参加したことがある	291	18.1%
知っているが参加したことがない	1115	69.5%
知らない	168	10.5%
無回答	31	1.9%
合計	1605	100.0%

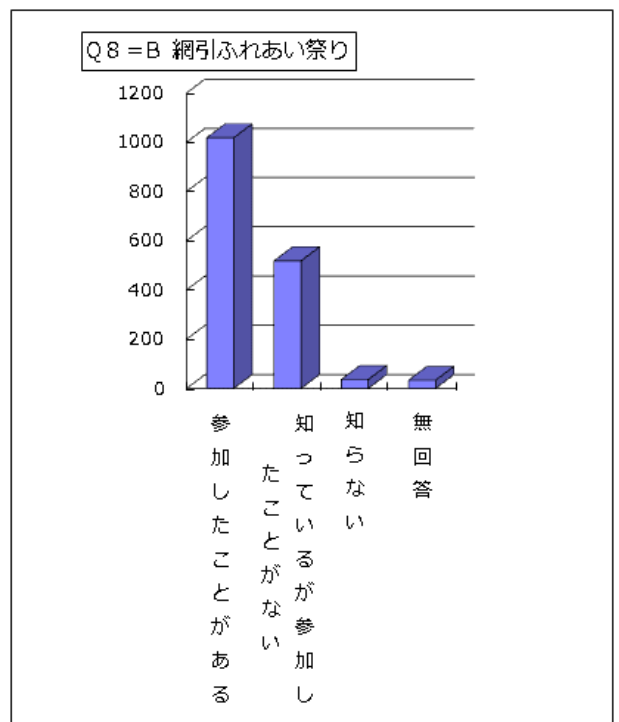
健康ウォーキングでは、「知っているが参加したことがない」と答えた人が最も多く、「参加したことがある」と答えた人が、18.1%となっています。



Q8=B 綱引ふれあい祭り

選択項目	人数	構成比
参加したことがある	1018	63.4%
知っているが参加したことがない	518	32.3%
知らない	36	2.2%
無回答	33	2.1%
合計	1605	100.0%

綱引ふれあい祭りでは、「参加したことがある」と答えた人が最も多く、「知っているが参加したことがない」と答えた人が、32.3%となっています。

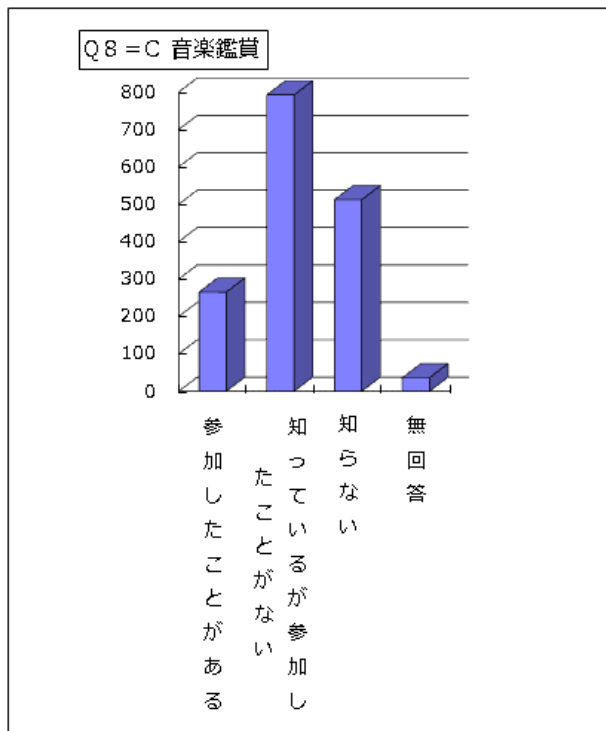




Q8=C 音楽鑑賞

選択項目	人数	構成比
参加したことがある	265	16.5%
知っているが参加したことがない	792	49.3%
知らない	512	31.9%
無回答	36	2.3%
合計	1605	100.0%

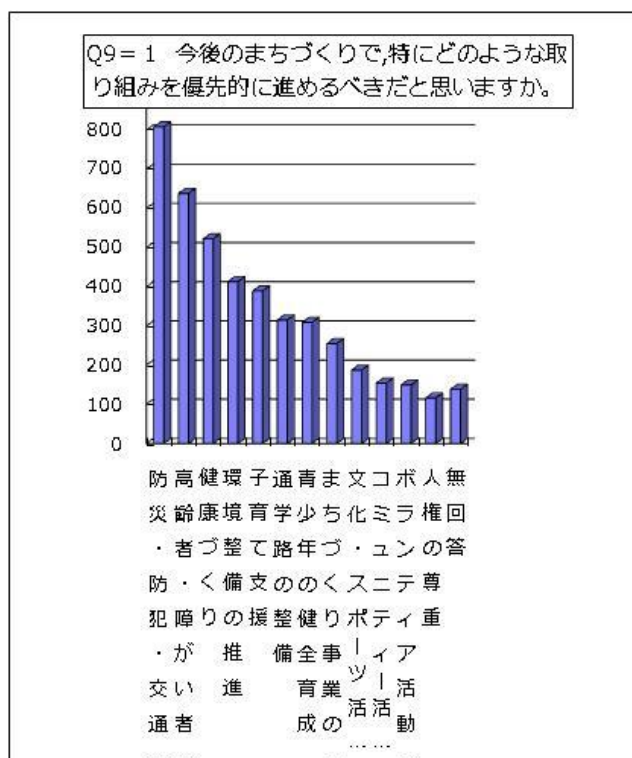
音楽鑑賞では、「知っているが、参加したことがない」と答えた人が最も多く、「参加したことがある」と答えた人が、16.5%となっています。



Q9=1 今後のまちづくりで、特にどのような取り組みを優先的に進めるべきだと思いますか。

選択項目	人数	構成比
防災・防犯・交通等の安全対策	808	18.4%
高齢者・障がい者の活動支援	638	14.5%
健康づくり	522	11.9%
環境整備の推進	413	9.4%
子育て支援	389	8.9%
通学路の整備	315	7.2%
青少年の健全育成	309	7.0%
まちづくり事業の更なる充実	255	5.8%
文化・スポーツ活動の推進	187	4.3%
コミュニティ活動の活性化	154	3.5%
ボランティア活動の振興	149	3.4%
人権の尊重	116	2.6%
無回答	138	3.1%
合計	4393	100.0%

優先的に進める取り組みについては、「防犯・防災・交通等の安全対策」「高齢者・障害者の活動支援」「健康づくり」の順に回答が多くなっています。



残念ながら判読が難しい回答や、重複した回答で、振り分けが困難なものについては、無理な振り分けを避け、無回答に含めさせていただきました。ご了承ください。

## (6) アンケートを踏まえた成果と課題（寄せられたご意見欄を含む）

### I まちづくりの現状とアンケートによる評価

- ①現状のまちづくりについては、ねぎらいの声に記載されるなど、おおむね評価されています。
- ②役員の体制については、多くの負担に対する感謝の声がある一方で、負担が大きくなることへの不安や、高齢化を危惧する声が多く出されています。
- ③行事については、充実していることへの評価が出されている一方で、「これ以上増やさない方がいい」「少し整理した方がいい」という意見も出されています。
- ④広報活動については、自治会だよりを中心に「各種広報誌を読んでいる人ほど、行事に参加する人が多い」という集計結果が出ており、一定の役割を果たしています。
- ⑤防犯灯や海拔表示、みまわり活動など行っていますが、災害時の高齢者世帯への協力体制の充実や、通学路の危険箇所への対策を求める声があるなど、引き続き「安心・安全」に関心が高い状況にあります。
- ⑥ごみ減量活動には多くの方が参加していただき、成果を上げていますが、「参加・不参加がやや固定化しつつあるのでは」といった声も出されています。
- ⑦人権尊重の取り組みでは、「転入者に対して『よそ者』意識があるのでは」といった意見や「人のつながりを大切にしたい」「住んでよかったと思えるまちにしたい」といった意見も出されています。
- ⑧若者の参画については、期待する意見が多くだされています。今回調査では「夏祭り」「ふれあい祭り」「健康ウォーキングと歴史探訪」「三世代交流」「ばら花壇」の項目で若者の参加が多くなっています。

### II 網引学区の課題

- ①網引学区も高齢社会が進行し、高齢者だけの世帯や空き家、耕作放棄が増加し、それに伴って、福祉やご近所同士の助け合い等の必要性が高まっています。さわやか運動教室や食生活改善教室など、日常の活動の中らつながりを育む活動が必要です。又、「買い物・通院に不安を感じる」という意見も出されています。
- ②時代の流れとともに、核家族化が進んでいるために、子育ての孤立や将来を担う子どもたちの地域とのつながりが薄くなりつつあります。三世代交流や高齢者訪問などがますます重要になっています。

- ③一般的な現代的課題が進行している反面、網引学区ではこれまでの努力の結果、全市に比較して、地域のコミュニティの力や人のつながり、学区の活動など誇れるものが多く存在しています。吉備津神社での音楽鑑賞会やばら花壇のように強みを生かした活動を行うことも必要です。また、火災から人命や住宅・重要建造物を守るために防火訓練など継続的な取り組みが必要です。
- ④大規模災害が記憶に新しい状況で、防災・防犯に対する取り組みに関心が高まっています。防災訓練やパトロール活動は今後も重要な取り組みとなります。
- ⑤お互いが「住んでよかった」と誰もが実感できる、人を大切にするまちづくりを推進するために、膝を交えた学びの場を継続して実施する必要があります。
- ⑥歴史を学び、文化を育む活動と健康づくりの活動を合わせた「歴史探訪と健康ウォーキング」や「夏祭り」「ふれあい祭り」など世代を超えて平均的な関心のある行事を活用して、若年層の掘り起こしが必要です。



網引歴史ウォーキング



宮井手



紺屋池排水側 石積み



説明を聞く参加者



(7) まちづくり基本姿勢

「夢と誇りと喜び」が実感できる学区

そのためにはローズマインド（助け合い・思いやり・優しさ）のまちづくりである。

幸い私たちの学区は自然あふれる環境に恵まれた地域である。

これをもとに歴史や伝統を大切にしながら、全ての人がお互いに尊重される学区をめざす。

将来像

## 大好き あびき 『夢と誇りと喜び』



備後一の宮吉備津神社



備後絃音頭 奉納

## (8) 活動計画

アンケートを基に次の項目について活動計画を作成しました

### ●安心・安全

だれもが安心して住んで良かったと思われるまちづくりをすすめる  
あびきまわり号によるパトロール  
防火・防災訓練  
通学路の見守り・声かけ活動

### ●環境

学区の特色・強みである文化財環境の整備に努める  
御池の清掃  
ごみ減量活動の実施  
ばら花壇の管理  
情報環境整備  
公衆衛生活動

### ●活力

連帯感があり、住みやすい実感の持てるまちの実現をめざす  
各関係部署の広報だよりの発行  
あびき夏祭りの実施  
学区ポイント制度の実施

### ●福祉

子どもからお年寄りまでが孤立することなく、安心して生活できるまちづくりをすすめる  
スポーツ交流会の実施  
さわやか運動教室と食生活の改善  
三世代交流の実施・一人暮らしの訪問  
いきいきサロン活動の推進

### ●教育・文化

子どもからお年寄りまで学区の歴史を学び、後世に伝えながら人材教育に努める  
講演会の実施  
歴史探訪と健康ウォーキングの実施  
あびきふれあい祭りの実施  
音楽鑑賞の実施  
パブリックギャラリーの活用  
地域文化の整備

2006年(平成18年)~2013年(平成25年)

〈網引学区〉まちづくりのあゆみ

**キーワードモデル事業**

「安心・安全」「教育」「福祉」「環境」「活力」のキーワードをもとに、地域の課題に取り組み、学区の行事などまちづくり活動をより充実させ、さらに活動を続けています。

年 度	キーワード	事 業 名	事 業 内 容
2006	環 境	御池ガーデン造成	ばら花壇造成 植え込み 看板作成・設置
2007	環 境	上安井パーク改良工事に伴う 環境美化	階段(木製)設置 看板作成・設置
2008	安心・安全	網引学区防犯パトロール隊に よる学区見回り活動	週1回下校時に見回り 隔週金曜日夜間見回り 学区内4か所看板設置
2009	安心・安全	防犯パトロールの充実	フレックス腕章の配布 安心・安全ベストの配備
2010	福 祉	災害時要援護者マップ作成	対象者調査 要綱作成 マップ作成
2011	福 祉	災害時要援護者マップ作成	防災訓練 プラカード・ヘルメット補充 スーパーライト配布
2012	活 力	健康ウォーキング 他	備後紺音頭の広報と普及 健康ウォーキング ふれあい祭り小学生バザー参加
2013	活 力	網引学区自主防災訓練	自主防災訓練 あびき歴史ウォーキング 網引ふれあいまつり ばらの普及

「100万本のばらのまち福山」 取り組む網引学区





## 【2006 年度】 網引学区まちづくり推進委員会

### □地域まちづくり推進事業

#### 1. 地域課題に取り組む事業

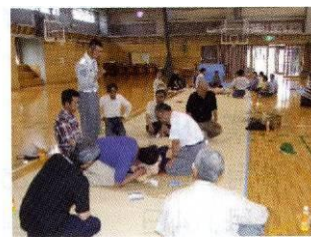
- (1) 防犯パトロールの実施（5月～3月 網引学区内 3,000人）
- (2) グラウンドゴルフ大会（6月25日・11月12日 中央運動場 400人）
- (3) ふれあい三世代交流（5月～3月 網引学区内 1,000人）
- (4) 心肺蘇生講習会（7月2日 網引小学校 40人）
- (5) 防火訓練（1月21日 吉備津神社 100人）
- (6) 在宅高齢者及び一人暮らし高齢者訪問（5月～3月 網引学区内 200人）



防犯パトロールの実施



グラウンドゴルフ大会



心肺蘇生講習会

#### 2. 地域の活性化に向けた事業

- (1) まちづくり推進委員会運営事業（通年 網引公民館）
- (2) 広報紙発行（年6回）
- (3) “パブリックギャラリー網引” 展示・管理（5月～3月 網引公民館 220人）
- (4) 網引学区夏まつり（8月6日 網引小学校 3,000人）
- (5) 網引学区ふれあいまつり（10月21日・22日 網引公民館ほか 2,000人）



網引学区夏まつり



網引学区ふれあいまつり



パブリックギャラリーあびき

#### 3. コミュニティの育成に取り組む事業

- (1) ばら植樹・管理（5月～3月 網引小学校・御池 75人）



ばら花壇

#### □成果

まちづくり推進事業を通じて、各種団体や地域住民の協働による自主的・主体的な活動を実施することで、地域の課題解決や地域の活性化を図るための意識を高めることができた。

#### ■課題

行事の参加者が固定化の傾向があり、より多くの住民の参加を促進できるよう広報活動等に取り組んでいきたい。

## ロキーワードモデル事業

### [キーワード]環境

#### [事業の概要]

網引学区では、キーワードモデル事業の一環事業として環境美化に取り組んできました。花壇の造成を行い、名称を“網引御池ガーデン”と命名しました。ばらなどを植え、四季折々の花の咲く場所、学区民の憩いの場所として活用をします。

#### [事業の内容]

花壇の造成

ばら苗購入、植え込み作業（3月16日 50人）

看板作成 設置（3月26日 10人）



#### [成果と課題]

環境をキーワードに花壇の造成が完成しました。花壇の事業内容を通じて各種団体や住民の協力により自主的・主体的な活動を実施することで、環境についての意識を高めることができました。

引き続き、広く地域住民に情報提供を図る中で、学区全体のこととして輪をいっそう広げていきます。

#### [行政との協働の取組内容]

花壇のレイアウトとばら植え込み時の指導を受けました。

# 【2007年度】 網引学区まちづくり推進委員会

## □地域まちづくり推進事業

### 1. 地域課題に取り組む事業

#### (1) グラウンドゴルフ大会ほか

- ・グラウンドゴルフ大会（7月8日，11月11日 新市中央運動場 400人）
- ・ソフトボール大会（9月2日 新市中央運動場 150人）
- ・ゲートボール大会（11月6日 安楽寺グラウンド 40人）

#### (2) 三世代交流と在宅高齢者及び一人暮らし高齢者訪問（通年 学区内 1,000人）

#### (3) 心肺蘇生講習（6月24日 網引小学校 40人）

#### (4) 自主防災訓練（9月30日 網引小学校 350人）

#### (5) 防火訓練（1月27日 吉備津神社 100人）



ソフトボール大会



心肺蘇生講習



自主防災訓練

### 2. 地域の活性化に向けた事業

#### (1) 広報誌発行（年6回発行）

#### (2) “パブリックギャラリーあびき” 展示・管理（通年 網引公民館）

#### (3) あびき夏祭り（8月5日 網引小学校 3,500人）

#### (4) 網引ふれあい祭り（10月20・21日 網引公民館ほか 2,000人）

#### (5) 音楽鑑賞（2月29日 吉備津神社 150人）



パブリックギャラリーあびき



夏祭り



ふれあい祭り

### 3. コミュニティの育成に取り組む事業

#### (1) ばら花壇づくり（通年 網引小学校ほか 200人）

ばら花壇づくり



#### ■成果

まちづくり推進事業を通じて，各種団体や地域住民の協働による自主的・主体的な活動を実施することで，地域の課題解決や地域の活性化を図るための意識を高めることができた。

#### ■課題

事業の参加者が固定化の傾向にあり，より多くの住民の参加を促進できるよう広報活動等に取り組んでいくことが必要である。



## キーワードモデル事業 上安井パーク改良工事に伴う環境美化

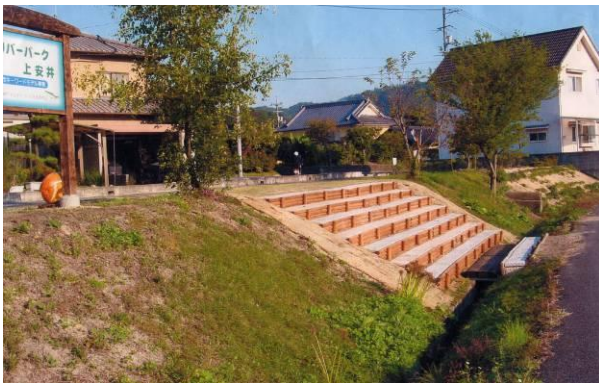
[キーワード] 環境

### [事業の概要]

網引学区では、キーワードモデル事業の一環として環境美化に取り組む。今年度は、学区住民の憩いの場所となるよう公園の改良をおこない、名称を『あびき リバーパーク 上安井』とした。

### [事業の内容]

階段（木製）設置 … 高齢者でも容易に利用できるように  
看板作成・設置 … 通行人が一目で分かるように



階段設置



看板設置

### [成果と課題]

公園の改良事業を各種団体や住民の主体的な活動により実施したことで、環境美化についての意識を高めることができた。今後も公園の環境美化につとめ、学区民が気軽に集まる憩いの場となるよう取り組むとともに、地域住民に広く情報提供するなかで学区全体に輪を広げていくことが必要である。



# 【2008年度】 網引学区まちづくり推進委員会

## □地域まちづくり推進事業

### 1. 地域課題に取り組む事業

- (1) スポーツ交流会（グラウンドゴルフ大会，ソフトボール大会，歩け歩け運動，ゲートボール大会：延べ参加者約 900人）
- (2) さわやか運動教室（6月8日 網引小学校 50人）
- (3) 三世代交流と在宅高齢者及び一人暮らし高齢者訪問（通年 学区内 1,200人）
- (4) 自主防災活動（9月29日 網引小学校 100人）
- (5) 心肺蘇生講習（11月9日 網引小学校 50人）
- (6) 防火訓練（1月18日 吉備津神社 100人）



防火訓練（バケツリレー）

### 2. 地域の活性化に向けた事業

- (1) 地域共同文化の発掘：講演・探索（12月7日 80人）
- (2) 広報誌発行（年6回）
- (3) “パブリックギャラリーあびき” 展示（通年 網引公民館）
- (4) あびき夏祭り（8月10日 網引小学校 3,500人）
- (5) 網引ふれあい祭り（10月18・19日 網引公民館ほか 3,000人）
- (6) 音楽鑑賞（2月27日 吉備津神社 170人）
- (7) 青色回転灯パトロール活動（通年 学区内 600人）



あびき夏祭り



ふれあいまつり



安全パトロール出発式

### 3. コミュニティの育成に取り組む事業

- (1) ばら花壇づくり（通年 網引小学校，御池等 200人）

## □成果

入念な計画に基づいた事業であったため，学区全体の活性化はもとより，学区住民相互のふれあいの場となり，環境整備ができた。

## ■課題

行事の参加者が主体的・意欲的になったが，このことが継続していけるように取り組む。

## □ 網引学区防犯パトロール隊による学区見まわり活動

[キーワード]安心・安全

### [事業の概要]

青色回転灯付自動車を学区住民の寄付により購入し、この車の愛称を学区の中で募集して『あびきみまわり号』と命名した。

パトロール班を編成し「犯罪を許さない網引学区」を合言葉に、専用のベストや帽子を作製・着用し、週一回小学校の下校時に合わせ学区内を見まわり防犯の呼びかけをしている。また、隔週金曜日には、夜間の見回りを行い成果をあげている。ベスト・帽子は、学区の行事やいろいろな活動時に着用しKYT活動を行っている。学区内4ヶ所に合言葉の入った看板を設置した。

### [事業の内容]

安心・安全ベストと帽子購入（各 100 着）

ベスト：【背中】「防犯パトロール隊あびき」

【胸】「あびきまちづくり推進委員」

帽 子：「あびき」

学区内4ヶ所（道路沿い）に看板設置



あびきみまわり号と防犯パトロール隊



「ここは犯罪を許さない網引学区」

### [成果]

安心・安全ベストと帽子を着用しての青色回転灯付自動車『あびきみまわり号』での防犯活動のスタイルが学区住民に定着し、活動効果も上がってきている。

道路沿いに設置した看板は目立つ配色にし、広報・啓発効果は大きい。

安心・安全で住みよい網引学区の取り組み活動に対して、広島県防犯連合会より5月に表彰を受けた。



# 【2009年度】 網引学区まちづくり推進委員会

## 1. 地域まちづくり推進事業

- (1) スポーツ交流会（グラウンドゴルフ大会，ソフトボール大会，歩け歩け運動，ゲートボール大会：延べ参加者 1,220人）
- (2) あびき夏祭り（8月9日 網引小学校 3,800人）
- (3) 自主防災活動（9月27日 網引小学校 500人）
- (4) さわやか運動教室（10月18日 網引小学校 50人）
- (5) 網引小学校100周年記念行事（11月14日 500人）
- (6) 網引ふれあい祭り（11月14・15日 網引小学校 3,500人）
- (7) 地域文化の発掘：講演・探索（12月9日 65人）
- (8) 防火訓練（1月24日 吉備津神社 200人）
- (9) 音楽鑑賞（2月26日 吉備津神社参集殿 150人）
- (10) “パブリックギャラリーあびき” 展示（通年 網引公民館）
- (11) 三世代交流と在宅高齢者及び一人暮らし高齢者訪問（通年 学区内 1,200人）
- (12) 青色回転灯パトロール活動（通年 学区内 600人）
- (13) ばら花壇造り（通年 学区内 350人）



網引小学校100周年記念式典



防災訓練



網引小学校100周年記念式典



100万本のバラ・学区のバラ展示



防災訓練



100万本のバラ花壇造り



スポーツ交流会



網引ふれあい祭り

## □成果

住民中心のまちづくりにむけて、事業計画を立て住民主体で計画通り実施した詳細な計画での事業で地域の活性化を図り、住民同士の和を持ってふれあえる場となったと確信しております。今後も活気ある地域まちづくりを進めていきます。

## ■課題

行事の参加者が主体的・意欲的になったが、このことが継続していけるように取り組む。

## 2. キーワードモデル事業【キーワード：安心・安全】

### (1) 事業の概要

女性や子どもに対する犯罪があとをたちません。

学区では、防犯パトロール隊を充実させ、また、各戸へ「フレックス腕章」を配布することにより、夜間の安心安全の確保に役立てていきます。

### (2) 事業の内容

安心・安全ベスト 20着購入

フレックス腕章 1,900個購入



安心・安全ベスト フレックス腕章



学区を見守る「あびきみまわり号」



地域住民の見守り活動

### □成果

安心・安全ベストと帽子を着用しての青色回転灯付自動車『あびきみまわり号』での防犯活動のスタイルが学区住民に定着し、活動効果も上がってきている。

道路沿いに設置した看板は目立つ配色にし、広報・啓発効果は大きい。

安心・安全で住みよい綱引学区の取り組み活動に対して、広島県防犯連合会より5月に表彰を受けた。

### ■課題

活動による成果は、あらわれて来ているが主体的で持続的な活動ができるように取り組んでいきたい。

### ◇行政との協働の取組内容

住民学習の司会者研究会において、行政に「安心・安全について」の講演を依頼し、地域が取り組むべき内容について研修を行った。



# 【2010年度】 網引学区まちづくり推進委員会

## 1. 地域まちづくり推進事業

- (1) スポーツ交流会（グラウンドゴルフ大会，健康ウォーキング，ソフトボール大会，歩け歩け運動：延べ参加者 900人）
- (2) あびき夏祭り（8月8日 網引小学校 3,800人）
- (3) さわやか運動教室（10月17日 80人）
- (4) 網引ふれあい祭り（10月23・24日 網引公民館・JA 網引 3,000人）
- (5) 地域文化の発掘：講座・見学（2月13日・20日 400人）
- (6) 防火訓練（1月23日 吉備津神社 200人）
- (7) 音楽鑑賞会（2月25日 吉備津神社参集殿 180人）
- (8) “パブリックギャラリーあびき”開催（通年 網引公民館）
- (9) 三世代交流と在宅高齢者及び一人暮らし高齢者訪問  
（通年 学区内 1,200人）
- (10) あびきみまわり号パトロール活動（通年 学区内 600人）
- (11) ばら花壇造り（通年 学区内 786人）
- (12) 公衆衛生活動「衛生だより」発行（年12回）
- (13) 広報誌「網引だより」等発行（年6回）



防火訓練



あびき夏祭り



音楽鑑賞会



ばら花壇造り



網引ふれあい祭り



あびきみまわり号



ばら花壇造り

## □成果

住民中心のまちづくりにむけて、事業計画を立て住民主体で計画通り実施した詳細な計画での事業で地域の活性化を図り、住民同士和を持ってふれあえる場となったと確信しております。

今後も活気ある地域まちづくりを進めていきます。

## ■課題

行事の参加者が主体的・意欲的になったが、このことが継続していけるように取り組む。

## 2. キーワードモデル事業【キーワード：福祉】 災害時要援護者のマップ作成

### [事業の概要]

災害時に自力で避難することが困難な高齢者や障がい者などに対して、災害発生時に於いて支援を適切かつ円滑に実施するため、具体的な作業をとおしての手順などの研修を実施しながら、災害時要援護者のマップを作成する。

### [事業の内容]

災害時要援護者の避難支援の取り組み要綱の作成  
学区における対象者の調査確認  
福山市災害時要援護者避難支援制度登録届  
マップへ対象者の記入



災害時要援護者支援マップ・要綱



災害時用援護者支援防災訓練

### □成果

各自治会にて対象者が防災訓練により把握ができた。

### ■課題

高齢化に拍車がかかる中、災害時の高齢者避難支援をいかにスピーディーで安全におこなうか。

### ◇行政との協働の取組内容

「地域における災害時要援護者の避難支援について」の講演を依頼し、現状を知るとともに、地域が取り組むべき内容について研修を行った。(7月30日)



## 【2011 年度】 網引学区まちづくり推進委員会

### 1. 地域まちづくり推進事業

- (1) スポーツ交流会（6月～11月 新市中央運動場他 延べ参加者 1,000人）
- (2) 公衆衛生活動事業 衛生だより発行（毎月）
- (3) さわやか運動教室と食生活改善推進（10月16日 100人）
- (4) 三世代交流と在宅高齢者及び一人暮らし高齢者訪問（通年 学区内 1,200人）
- (5) 自主防災訓練（10月2日）
- (6) 防火訓練（1月23日 吉備津神社）
- (7) 地域文化の発掘備後絃音頭の継承踊りの指導と講演（3月23日 学区内 80人）
- (8) 広報誌「網引だより」等発行（年6回）
- (9) “パブリックギャラリーあびき”（通年 網引公民館）
- (10) あびき夏祭り（8月7日 網引小学校）
- (11) あびきふれあい祭り（10月22・23日 網引公民館他 3,500人）
- (12) 音楽鑑賞会（2月24日 吉備津神社参集殿 80人）
- (13) あびきみまわり号パトロール活動（通年 学区内 600人）
- (14) ばら花壇造り（通年 各ばら園 800人）



〈自主防災訓練〉



〈あびき夏祭り〉



〈あびきみまわり号パトロール活動〉



〈ばら花壇造り〉

### □成果

諸行事を行うことにより、地域の課題も見え、また自主的に解決していく力が出てきた。また、多くの人参加によりコミュニケーションが深まり学区発展のエネルギーになっている。

### ■課題

今後は、もっと若者が活動に参加できるような取り組みが必要。

## 2. キーワードモデル事業【キーワード：福祉】 災害時要援護者のマップ作成

### (1) 事業の概要

学区全体の自主防災訓練を実施。今回は、災害時用要援護者のマップを活用し、学区内8地区に集合し網引小学校へ集合した。

### (2) 事業の内容

自主防災訓練の実施（網引小学校 500人）  
プラカードヘルメットなど物品の補充  
スーパーライトを配布し安全意識の高揚を図った



〈自主防災訓練〉



〈スーパーライト〉



〈ヘルメット〉

### □成果

災害時は、各自治会で要援護者へ対応することを確認するとともに、担当者が人命第一の精神で活躍することができた。

### ◇行政との協働の取組内容

あしな消防署と連携して実施できた。



## 【2012年度】 網引学区まちづくり推進委員会

### 1. 地域まちづくり推進事業

- (1) スポーツ交流会 (6月～11月 新市中央運動場他 延べ参加者 1,000人)
- (2) 公衆衛生活動事業 衛生だより発行 (毎月)
- (3) さわやか運動教室と食生活改善推進 (9月30日 健康づくり 50人)
- (4) 三世代交流と在宅高齢者及び一人暮らし高齢者訪問 (通年 学区内 1,200人)
- (5) 心肺蘇生講習 (10月28日 網引小学校屋内運動場 60人)
- (6) 防火訓練 (1月20日 吉備津神社 200人)
- (7) 地域文化の発掘(講習) (11月4日 健康ウォーキング 300人)
- (8) 広報誌「自治会だより」発行 他 (年6回発行)
- (9) パブリックギャラリーあびき 展示管理 (通年 網引公民館内)
- (10) あびき夏祭り (8月 網引小学校運動場 4,000人)
- (11) あびきふれあい祭り (10月 網引公民館他 3,500人)
- (12) 音楽鑑賞会 (2月 吉備津一宮参集殿 200人)
- (13) あびきみまわり号によるパトロール活動 (通年 学区内 600人)
- (14) ばら花壇管理 (通年 各ばら園 800人)



あびき夏祭り



あびき夏祭り



あびきみまわり号パトロール活動



あびきふれあい祭り

### □成果

様々諸行事を行うことにより、地域の課題も見え自主的に解決して行く力が出てきた。又、多くの人々が諸行事に参加することにより人とのコミュニケーションが深まり網引学区発展の大きなエネルギーになっている。

### ■課題

小中学校との連携を強め、もっと若世代が様々な活動に参加出来る取り組みをする。

## 2. キーワードモデル事業【キーワード：活力】 健康ウォーキング 他

### (1) 事業の概要

網引学区として地域力を上げる具体的な項目をあげ、事業を計画した。

### (2) 事業の内容

- ①備後絃音頭の広報と普及  
踊り用法被 100 枚製作。踊りの練習、敬老会、夏まつりでの発表
- ②健康ウォーキング 11月4日(日) 300人  
宮井出コース
- ③ふれあい祭りにおける小学生のバザー店員の参加



ばらの手入れ



備後絃音頭の練習



健康ウォーキング

### □成果

- ①備後地区の伝統芸能・備後絃音頭の広報と普及事業は、小学生から老人までの参加で大盛況だった。
- ②宮井出コースの健康ウォーキングで御池までの水の流れをたどった。  
渡り上がりより水の流れに沿って、一宮さん御池までのコース、見知らぬ地名の発見など多くの収穫があった。

### ■課題

どうしたら若者の参加が増えるのか、どこに問題があるのかを、事あるごとに話し合いコミュニケーションを深める。



# 【2013年度】 網引学区まちづくり推進委員会

## 1. 地域まちづくり推進事業

- (1) スポーツ交流会 (6月～11月新市中央運動場他 1,000人)
- (2) 公衆衛生活動事業 衛生だより発行 (毎月)
- (3) さわやか運動教室と食生活改善推進(10月 健康づくり50人 1月食推30人)
- (4) 三世代交流と在宅高齢者及び一人暮らし高齢者訪問(通年 学区内1,200人)
- (5) 自主防災活動 (9月27日 網引小学校600人)
- (6) 防火訓練 (1月19日吉備津神社 200人)
- (7) 地域文化の発掘(講演)と探訪 (11月10日網引歴史ウォーキング300人)
- (8) 広報紙発行 他 (年6回発行)
- (9) パブリックギャラリーあびき 展示管理(通年 網引公民館)
- (10) あびき夏祭り (8月4日網引小学校 4000人)
- (11) 網引ふれあい祭り (10月19日・20日網引公民館他 2,500人)
- (12) 音楽鑑賞 (2014年2月 吉備津神社参集殿 200人)
- (13) あびきみまわり号によるパトロール活動(通年 網引学区内 600人)
- (14) ばら花壇づくり(通年 各ばら園内 800人)
- (15) まちづくり推進委員会運営事業(通年 網引公民館)



〈 スポーツ交流会 〉



〈 あびき夏祭り 〉



〈 パトロール活動 〉



〈 あびき夏祭り 〉

## □成果

様々な諸行事を行うことにより、地域の課題も見え自主的に解決していく力が出てきた。また、多くの人々が諸行事に参加することにより人とのコミュニケーションが深まり網引学区の発展の大きなエネルギーになっている。

- 課題限られた人の活動が目立ち、もっと若者が様々なかたちで参加出来るよう工夫して取り組みたい。

## 2. キーワードモデル事業【キーワード： 活力 】 事業 網引学区自主防災訓練事業

### (1) 事業の概要

学区として予知できない災害を想定し防災訓練また、学区の行事を通してより一層地域の連携を強める。

### (2) 事業の内容

- ・ 自主防災訓練  
9月27日非常食の体験など、より身近な訓練を行った。(参加者 600人)
- ・ あびき歴史ウォーキング  
11月10日小学校を含め郷土の歴史の発掘を健康ウォーキングの実施
- ・ 網引ふれあい祭り  
10月19日・20日(参加者 2,500人)
- ・ ばら普及  
学区にある7事業所(医院, JA, JP, 備信, 交流館)に鉢植えを配布したばらのまちアピール

□ 成果 貴重な自主防災訓練を体験できた  
歴史ウォーキングでは新しい発見があった。

■ 課題 災害の少ない地域なのですが万が一に  
備え引き続き災害に対する勉強を地域  
ぐるみで行う必要がある。



〈網引ふれあい祭り〉



〈 歴史ウォーキング 〉



〈 自主防災訓練 非常食 〉

**ズームアップ!!  
ウチの地域まちづくり**

### \*もっともっと 知ろう

我が郷土の地域文化の発掘・発見をしよう。  
先人たちの知恵や工夫がいくらでもある!

〈 歴史ウォーキング 〉





## 【まちづくり計画策定会議のあゆみ】

- ①2014年 9月 9日 北部生涯学習センターより説明
- ②2014年 9月20日
- ③2014年10月 7日
- ④2014年10月21日
- ⑤2014年11月11日 アンケート配布
- 12月 5日 アンケート各戸配布
- 12月25日 アンケート回収（データまとめ）
- ⑥2015年 1月22日 アンケートまとめについて
- ⑦2015年 1月 7日 アンケート集約作業
- ⑧2015年 2月26日 アンケートまとめを受けての検討
- ⑨2015年 3月30日 原案検討会議
- ⑩2015年 4月 原案最終確認

### 網引学区まちづくり計画策定委員会

役 職	名 ま え	所 属
委員長	岡谷 英正	まちづくり推進委員会委員長
副委員長	藤野 妙子	まちづくり推進委員会副委員長（女性部会）
	濱口 義弘	まちづくり推進委員会副委員長（地域福祉部会）
	朝日 紀子	まちづくり推進委員会副委員長（ボランティア部会）
	森 信行	まちづくり推進委員会副委員長（青少年育成部会）
	栗本 泰介	まちづくり推進委員会副委員長（地域文化部会）
	藤川 和志	まちづくり推進委員会副委員長（環境部会）
	桑田 祐司	まちづくり推進委員会副委員長（健康スポーツ部会）
	門田 和人	まちづくり推進委員会副委員長（地域安全部会）
事務局	行武 忠	まちづくり推進委員事務局
	安井 哲男	まちづくり推進委員事務局
委 員	藤川 利章	在住行政職員の会
	福富 勝啓	網引小学校 PTA
	原野 浩明	子ども会育成協議会
	藤井 克城	北部生涯学習センター
	轟 清美	網引公民館
	能宗 百合子	網引公民館
	碓井 由加里	網引公民館



# ローズバトンリレー

2015年3月29日（日）  
常金丸学区バトンを繋げました







## 網引学区まちづくり計画

2015年(平成27年)5月

発行 網引学区まちづくり推進委員会

〒729-3104 福山市新市町宮内315

(福山市網引公民館 内)

電話 0847 52-5540